

<h2 style="margin: 0;">水噴霧消火設備試験結果報告書</h2>						
試験実施日 年 月 日						
試験実施者						
住 所						
氏 名						
用 途	() 項	構 造				
延べ面積	m ²	階 数	地上	階 地階	階	
試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結 果	
外	水 源	水源の種類・構造	—————			
		水 量	m ³ (縦 m横 m有効深さ m)			
		吸水障害防止措置	有 ・ 無			
		給 水 装 置	—————			
		耐 震 措 置	有 ・ 無			
観 試 験	加 圧 送 水 装 置 の 用 い る も の	設 置 場 所				
		ポ ン プ の 仕 様	製造者名	定格吐出量 L/min		
			型式	定格全揚程 m		
			製造番号			
		電 動 機 の 仕 様	製造者名	種別 型電動機		
			型式	定格電圧 V		
			製造番号	定格電流 A		
				出力 kVA		
		ポ ン プ ・ 電 動 機	設 置 状 況	—————		
			接 地 工 事	種接地		
			配 線	—————		
			潤 滑 油	—————		
		水 温 上 昇 防 止 の た め の 逃 し 装 置	配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A	
			オ リ フ ィ ス 等	流過口径	mm	
			ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ	m	
		逃し装置の設定圧力	MPa			
性能試験装置の配管・バルブ類			—————			

試験項目			種別・容量等の内容	結果			
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ を 用 い る も の 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製			
			水 量	L			
			呼 水 装 置	溢水用排水管	管の呼び	A	
				呼 水 管	管の呼び	A	
				補 給 水 管	管の呼び	A	
				減水警報装置	フロートスイッチ・電極		
		制 御 装 置	設 置 場 所				
			制 御 盤	————			
			予 備 品 等	————			
			接 地 工 事	種接地			
		圧力計・連成計	設 置 位 置	————			
			性 能	級			
		減 圧 措 置			有 ・ 無		
		起 動 装 置	直 接 操 作 部				
			起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
				タ ン ク の 容 量	L		
				配管・バルブ類	管の呼び	A	
			自 動 式 起 動 装 置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	————		
				自動火災感知装置	————		
			手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	————		
				設 置 高 さ	床面からの高さ	m	
				構 造	————		
				表 示	————		
		流 水 検 知 装 置					
		高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造				
			内 容 積 ・ 落 差	m ³ m			
			配管・バルブ類	————			
水 位 計	————						
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器					
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³ MPa					
	自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無					
	配管・バルブ類	————					
	水 位 計 ・ 圧 力 計	————					
耐 震 措 置			有 ・ 無				

試 験 項 目			種別・容量等の内容				結果	
外	設 置 状 況							
	配管・バルブ類	機 器	配 管	_____				
			バ ル ブ 類	_____				
			吸 水 管	_____				
			フ ー ト 弁	_____				
	防 食 措 置		有 ・ 無					
	耐 震 措 置		有 ・ 無					
	電 源	常 用 電 源		V				
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池				
	観	放射区域の数及び設置状況		階				—
放射区域の数							—	
設置状況								
試	噴射ヘッド	設置方法	配 置 等	_____				
			配 管 へ の 取 付	_____				
	機 器	噴 射 ヘ ッ ド	_____					
		自 動 火 災 感 知 装 置	_____					
験	制 御 弁		設 置 場 所 等	_____				
			設 置 高 さ	床面からの高さ m				
			構 造	_____				
			表 示	_____				
験	流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____				
			種 別 ・ 口 径	_____				
			減 圧 警 報	_____				
			構 造 ・ 性 能	_____				
一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	_____					
		設 置 高 さ	床面からの高さ m					
	作 動 試 験 装 置		_____					
	構 造 ・ 性 能		_____					

試 験 項 目			種別・容量等の内容	結果	
外 観 試 験	自動警報装置		音響警報装置	——	
			火災表示装置	——	
	排水設備	床面の勾配		——	
		排水溝・集水管		——	
		消火ピット	構造	——	
			設置位置	——	
区画境界堤の高さ		床面からの高さ	cm		
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験 の ポ ン プ を 用 い る も の	呼水装置 作動試験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ	cm
			自動給水装置作動状況	——	
			呼水槽からの水の補給状況	——	
		制御装置 試験	起動・停止操作時の状況等	——	
			電源切替時の運転状況	——	
		起動装置 試験	ポンプの起動状況等	——	
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力	設定圧力 作動圧力	MPa MPa
		ポンプ試験	運 転 状 況	——	
			※締切り運転 時の状況	締切揚程	m
				電 圧	V
	電 流			A	
	※定格負荷運 転時の状況		定格揚程	m	
			電 圧	V	
		電 流	A		
	※水温上昇防止装置試験		逃し水量	L/min	
	※ポンプ性能試験装置試験		表示値の差	L	
	高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	——	
		静水圧測定		最下位 MPa 最上位 MPa	
	圧力水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	——	
			自動加圧装置作動 状 況	——	
静水圧測定		最下位 MPa 最上位 MPa			
配管耐圧試験			試験圧力	MPa	
手動式起動装置試験			——		
流水検知装置・表示等			——		

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容							結果	
総 合 試 験	放 射	放 射 区 域								—	
		起動性能等	自動火災感知装置による起動								
			手動火災感知装置による起動								
	射 試	ヘ ッ ド の 放 射 状 況									
		放射圧力(MPa)	最 高								
	最 低										
	験	放 射 量 (ℓ/min)									
		排 水 設 備	区画境界堤の状態								
			消火ピットの水位								
			排 水 状 況								
		非常電源切替試験	自 家 発 電 設 備								
	蓄 電 池 設 備										
	燃 料 電 池 設 備										
備 考											

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。